

第2回 全国統一模擬試験

◎ 指示があるまで開かないこと。

午後

(13時30分～16時)

注意事項

- 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) [問題 111] 県庁所在地は： (例2) [問題 112] 県庁所在地はど
 どれか。 れか。2つ選べ。
 a 栃木市 a 宇都宮市
 b 川崎市 b 川崎市
 c 神戸市 c 神戸市
 d 倉敷市 d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

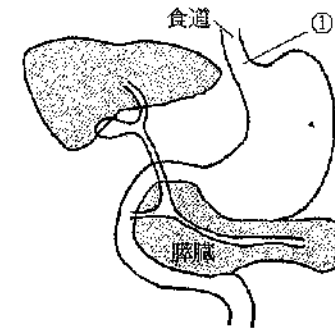
(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙のⒶとⒸをマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

- 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。
 良い解答の例・・・●(濃くマークすること)。
 悪い解答の例・・・⊕ ⊖ ⊗ ⊙(解答したことになる)。
- 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。
 鉛筆の色が残ったり「■」のような消し方などをした場合は、修正したことになるので注意すること。
- ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
 イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。

〔問題 1〕 消化器系の図を示す。



①はどれか。1つ選べ。

- a 肝 門
- b 泉 門
- c 噴 門
- d 幽 門

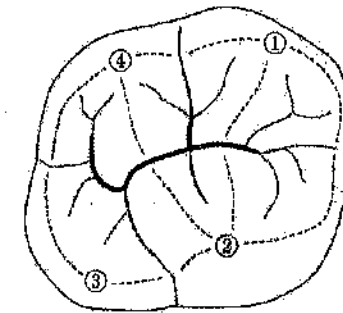
〔問題 2〕 脳頭蓋底の写真（別冊午後 No.1）を別に示す。

矢印が示す孔を通過する神経はどれか。1つ選べ。

- a 眼神経
- b 上顎神経
- c 下顎神経
- d 顔面神経

別冊 午後 No.1 写真

〔問題 3〕 上顎右側第一大臼歯咬合面の模式図を示す。



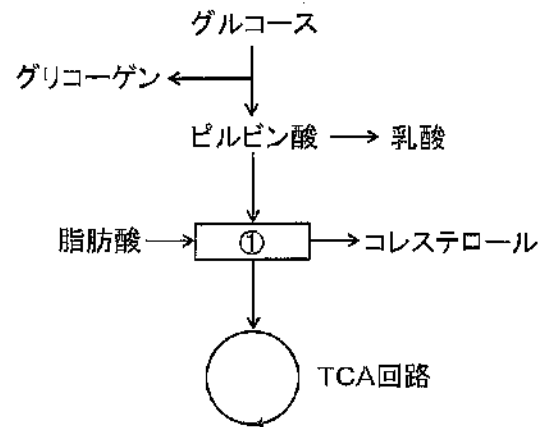
近心頬側咬頭はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 4〕 開口運動時に作用するのはどれか。1つ選べ。

- a 咬筋
- b 側頭筋
- c 内側翼突筋
- d 外側翼突筋

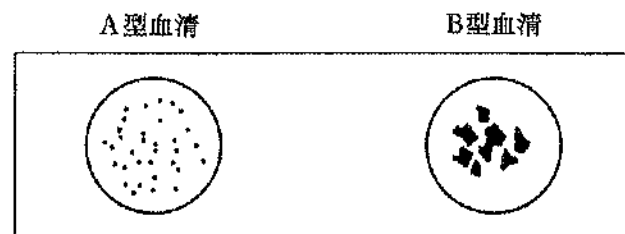
〔問題 5〕 代謝の過程を図に示す。



①はどれか。1つ選べ。

- a アミノ酸
- b ケトン体
- c グリセロール
- d アセチル CoA

〔問題 6〕 血液を血清と混和した結果を図に示す。



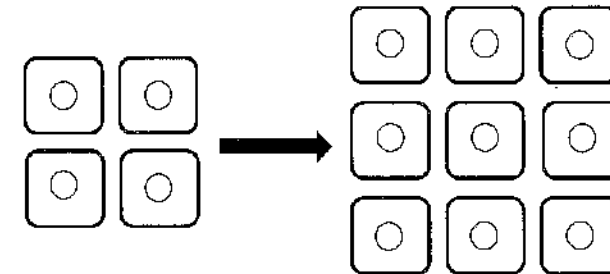
血液型はどれか。1つ選べ。

- a A型
- b B型
- c AB型
- d O型

〔問題 7〕 鈍い痛みを伝える神経線維はどれか。1つ選べ。

- a Aα
- b Aβ
- c Aδ
- d C

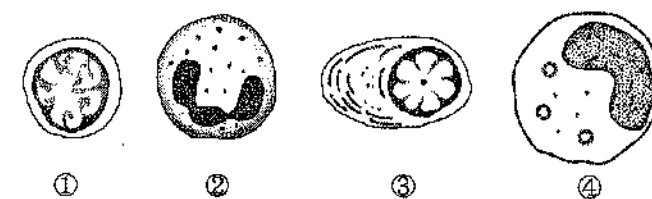
〔問題 8〕 細胞の変化を図に示す。



この変化はどれか。1つ選べ。

- a 萎縮
- b 再生
- c 過形成
- d 単純肥大

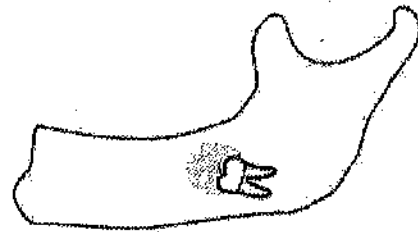
〔問題 9〕 細胞の模式図を示す。



急性化膿性根尖性歯周炎で主体を占めるのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 10〕 顎骨内に生じる嚢胞の模式図を示す。



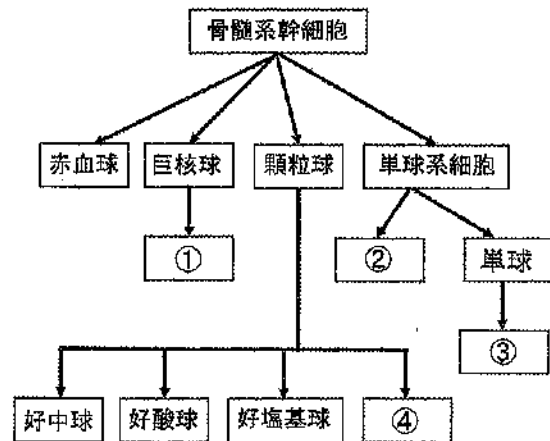
この嚢胞の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 無髄歯に生じる。
- b 発育性嚢胞である。
- c 上皮による被覆がない。
- d 嚢胞腔内に多量の角化物を認める。

〔問題 11〕 補体で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 抗原を認識する。
- b 抗原を提示する。
- c 炎症反応を抑制する。
- d オプソニン効果を示す。

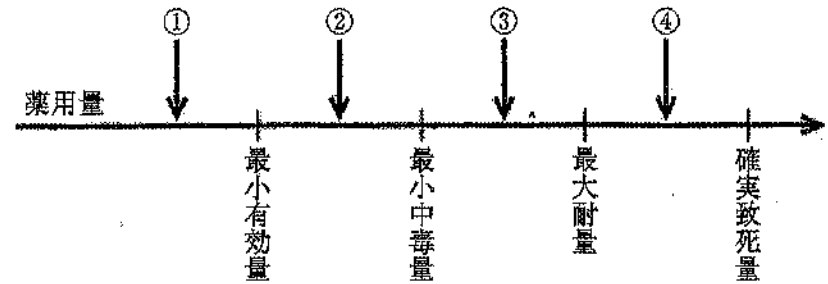
〔問題 12〕 骨髄系幹細胞と分化に関する図を示す。



血小板はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 13〕 薬用量の用語を用量順に並べた図を示す。



治療係数を示すのはどれか。1つ選べ。

- a ①÷③
- b ②÷④
- c ③÷①
- d ④÷②

〔問題 14〕 薬物の副作用として口渇がみられるのはどれか。1つ選べ。

- a 抗ヒスタミン薬
- b ペニシリン系抗菌薬
- c ステロイド系抗炎症薬
- d テトラサイクリン系抗菌薬

〔問題 15〕 口腔カンジダ症に有効なのはどれか。1つ選べ。

- a アスピリン
- b アドレナリン
- c アンピシリン
- d アムホテリシンB

〔問題 16〕 唾液の成分とその機能の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ムチン ———— 酸の中和作用
- b シスタチン ———— 再石灰化作用
- c ヒスタチン ———— 抗真菌作用
- d リゾチーム ———— ペプチドグリカンの分解

〔問題 17〕 0～3歳児のミュータンスレンサ球菌の感染と定着の予防で有効なのはどれか。2つ選べ。

- a 洗口剤の使用
- b 含糖食品の摂取制限
- c フッ化物洗口法の推奨
- d 養育者の口腔衛生の改善

〔問題 18〕 歯石について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 沈着は一定の速度で進行する。
- b 表面には歯垢が付着している。
- c 歯垢の pH が低くなると形成されやすい。
- d 主成分はリン酸カルシウムの結晶体である。

〔問題 19〕 1歳6か月児歯科健康診査においてう蝕はないが注意を促すのはどれか。1つ選べ。

- a O₁型
- b O₂型
- c A型
- d B型

〔問題 20〕 職業性の歯の酸蝕症の原因物質はどれか。1つ選べ。

- a 黄リン
- b カドミウム
- c 二酸化硫黄
- d 苛性ソーダ

〔問題 21〕 歯のフッ素症の特徴はどれか。2つ選べ。

- a う蝕抵抗性が低い。
- b 左右側同名歯に発症する。
- c 象牙質の形成不全である。
- d 乳歯に比べて永久歯に発症しやすい。

〔問題 22〕 歯周病患者と健常者を対象に歯周病と生活習慣の関連性を調査した。この研究方法はどれか。1つ選べ。

- a 介入疫学研究
- b 患者対照研究
- c 前向きコホート研究
- d 後ろ向きコホート研究

〔問題 23〕 2群間の比較でカイ2乗検定を用いるのはどれか。2つ選べ。

- a DMF 歯率
- b DMF 者率
- c DMFT 指数
- d DMFS 指数

〔問題 24〕 低温プラズマ滅菌で利用しているのはどれか。1つ選べ。

- a 過酸化水素
- b グルタラール
- c 消毒用エタノール
- d 次亜塩素酸ナトリウム

〔問題 25〕 都道府県が実施主体なのはどれか。1つ選べ。

- a 歯周疾患検診
- b 3歳児健康診査
- c 就学時健康診断
- d 日常生活自立支援事業

〔問題 26〕 学校歯科医の職務で保健教育はどれか。1つ選べ。

- a 学校保健委員会への参加
- b 健康診断のための保健調査
- c 要観察者の継続観察・指導
- d 学校行事等における保健指導

〔問題 27〕 トータルヘルスプロモーションプラン〈THP〉ですべての労働者に実施されるのはどれか。1つ選べ。

- a 健康測定
- b 一般健康診断
- c 特殊健康診断
- d メンタルヘルスケア

〔問題 28〕 我が国の公的年金の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 現物給付
- b 公的扶助
- c 国民皆年金
- d 社会保険方式

〔問題 29〕 国際歯科保健の現状で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 12歳児のう蝕は増加傾向である。
- b 歯周病は地域的な差が顕著である。
- c 高齢化による根面う蝕は増加傾向である。
- d 5億人以上の子どもの未処置の乳歯う蝕がある。

〔問題 30〕 システマティックレビューの目的はどれか。1つ選べ。

- a 医療費の削減
- b データの書き換え
- c 臨床研究の主観的検証
- d バイアスによる影響の排除

〔問題 31〕 歯科衛生士の業務記録の二次利用で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 症例報告
- b 経営戦略の立案
- c 多職種との情報共有
- d 本人や家族への説明

〔問題 32〕 歯科診療所において、歯科衛生士が担うことができるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯科診療所の管理者
- b 医薬品安全管理責任者
- c 医療放射線安全管理責任者
- d 特別管理産業廃棄物管理責任者

〔問題 33〕 ある容器に表示されているマーク（別冊午後 No.2）を別に示す。使用後のメスを廃棄すべき容器に表示されているのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.2 写真

〔問題 34〕 成人のバイタルサインの異常値はどれか。2つ選べ。

- a 脈 拍 ————— 50回/分
- b 呼吸数 ————— 18回/分
- c 収縮期血圧 ————— 130mmHg
- d 拡張期血圧 ————— 70mmHg

〔問題 35〕 糖尿病で高値を示すのはどれか。2つ選べ。

- a eGFR
- b HbA1c
- c ケトン体
- d ビリルビン

〔問題 36〕 ある撮影法で得られたエックス線画像（別冊午後 No.3）を示す。正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 等倍率の像である。
- b 成長発育の評価に利用できる。
- c エックス線の中心線がS点を通る。
- d フランクフルト平面を床面と平行に撮影する。

別冊 午後 No.3 写真

〔問題 37〕 口臭の官能検査で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a スコア0～3の4段階で判定する。
- b 揮発性硫黄化合物の濃度を測定する。
- c スコア2以上を「口臭あり」と判断する。
- d 患者に24時間前から喫煙を控えるよう指示する。

〔問題 38〕 光重合型コンポジットレジンの色調が影響を及ぼすのはどれか。1つ選べ。

- a 接着性
- b 操作性
- c 重合深度
- d 重合収縮量

〔問題 39〕 36歳の女性。下顎右側第一大臼歯の冷水痛を主訴として来院した。う蝕の診断により、1ステップアドヒーズシステムを用いてコンポジットレジン修復を行うことになった。アドヒーズ塗布前に行った接着操作時の口腔内写真（別冊午後 No.4）を別に示す。

矢印で示す操作により得られるのはどれか。1つ選べ。

- a 窩洞の防湿
- b 接着面積の増加
- c 樹脂含浸層の形成
- d レジンの重合収縮の低減

別冊 午後 No.4 写真

〔問題 40〕 ISO規格で規格化された根管治療用ファイルの写真（別冊午後 No.5）を別に示す。

正しいのはどれか。1つ選べ。

- a サイズは10番である。
- b エンジン用ファイルである。
- c 先端の角度は45～60°である。
- d 刃部のテーパは2/100である。

別冊 午後 No.5 写真

〔問題 41〕 アペキシフィケーションで生じるのはどれか。1つ選べ。

- a 骨性癒着
- b 歯髓の再生
- c 根尖部の閉鎖
- d 歯根の正常な成長

〔問題 42〕 24歳の男性。歯の変色を主訴として来院した。打診痛はなく、エックス線画像で緊密な根管充填が確認された。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.6）を別に示す。

適切な処置はどれか。1つ選べ。

- a 歯面研磨
- b ウォーキングブリーチ法
- c セラミックインレー修復
- d グラスアイオノマーセメント修復

別冊 午後 No.6 写真

〔問題 43〕 歯周基本治療中に歯の固定を行うこととなった下顎前歯部の口腔内写真（別冊午後 No.7）を別に示す。

考えられる固定法はどれか。1つ選べ。

- a 連結前装冠
- b A-スプリント
- c コーヌステレスコープ義歯
- d エナメルボンディングレジン固定

別冊 午後 No.7 写真

〔問題 44〕 31歳の女性。上顎右側側切歯の歯肉の腫脹を主訴として来院した。歯周基本治療後に遠心の歯周ポケットが改善しないため歯周外科手術を行うことになった。手術中の口腔内写真（別冊午後 No.8）を別に示す。

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 新付着術
- b 歯肉切除術
- c 歯周ポケット搔爬術
- d エムドゲイン®ゲルの適用

別冊 午後 No.8 写真

〔問題 45〕 58 歳の男性。側方運動時の歯列の写真（別冊午後 No.9）を別に示す。

この咬合様式はどれか。1つ選べ。

- a グループファンクション
- b リンガライズド・オクルージョン
- c バイラテラル・バランスド・オクルージョン
- d カスピッド・プロテクティッド・オクルージョン

別冊 午後 No.9 写真

〔問題 46〕 器具の写真（別冊午後 No.10）を別に示す。

使用目的で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 水平的顎間関係の記録
- b 部分床義歯の着脱方向の決定
- c 頭蓋骨に対する上顎の位置関係の記録
- d ブリッジ製作時における支台歯間の平行性の確認

別冊 午後 No.10 写真

〔問題 47〕 支台築造中の口腔内写真（別冊午後 No.11）を別に示す。

メタルコアと比較して矢印の築造法を選択した理由として考えられるのはどれか。

2つ選べ。

- a 歯根破折の防止
- b 治療回数の削減
- c 二次う蝕の予防
- d チェアタイムの短縮

別冊 午後 No.11 写真

〔問題 48〕 インプラント治療で用いる装置の写真（別冊午後 No.12）を別に示す。

本装置製作の直後に行うのはどれか。1つ選べ。

- a CT 検査
- b 咬合採得
- c インプラント体の埋入
- d 診断用ワックスアップ

別冊 午後 No.12 写真

〔問題 49〕 シェーグレン症候群に対する口腔検査はどれか。2つ選べ。

- a ガムテスト
- b サクソンテスト
- c 改訂水飲みテスト
- d 反復唾液嚥下テスト

〔問題 50〕 28 歳の男性。右側顔面の違和感を主訴として来院した。初診時の顔面写真（別冊午後 No.13）を別に示す。

考えられる疾患はどれか。1つ選べ。

- a 三叉神経痛
- b 舌咽神経痛
- c 顔面神経麻痺
- d 舌下神経麻痺

別冊 午後 No.13 写真

〔問題 51〕 43 歳の女性。下顎埋伏智歯抜去のための局所麻酔中に気分不快と呼吸困難を訴えたので処置を中止した。間もなくある症状を引き起こした。その時の写真（別冊午後 No.14）を別に示す。

この偶発症として考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 過換気症候群
- b 局所麻酔薬中毒
- c 血管迷走神経反射
- d アナフィラキシーショック

別冊 午後 No.14 写真

〔問題 52〕 癒合不全により口唇裂を発症するのはどれか。2つ選べ。

- a 上顎突起
- b 下顎突起
- c 内側鼻突起
- d 外側鼻突起

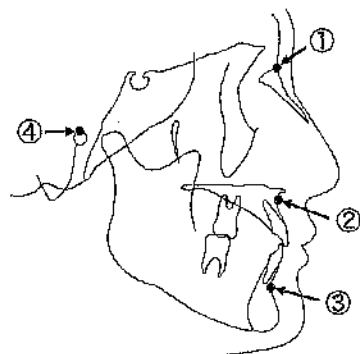
〔問題 53〕 9歳の男児。前歯部で食物が噛み切れないことを主訴として来院した。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.15）を別に示す。

考えられる原因はどれか。2つ選べ。

- a 口呼吸
- b 咬爪癖
- c 弄舌癖
- d ブラキシズム

別冊 午後 No.15 写真

〔問題 54〕 頭部エックス線規格写真分析のトレース図を示す。



SNB角の測定に必要な計測点はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 55〕 矯正装置の写真（別冊午後 No.16）を別に示す。

この装置の使用目的はどれか。1つ選べ。

- a 保定
- b 下顎骨の成長促進
- c 下顎前歯の唇側傾斜
- d 下顎大白歯の近心傾斜

別冊 午後 No.16 写真

〔問題 56〕 4歳の男児。下顎左側乳白歯部の疼痛を主訴として来院した。〔D〕部頬側歯肉が腫脹している。初診時のエックス線画像（別冊午後 No.17）を別に示す。

この状態で放置した場合、後継永久歯に生じると考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 桑実歯
- b 斑状歯
- c ターナー歯
- d ハッチンソンの歯

別冊 午後 No.17 写真

〔問題 57〕 9歳の男児。上顎中切歯が外傷で脱落したと患者の母から電話があったため、脱落歯を保存液に入れて持ってくるように指示した。

歯の保存液として適切なものはどれか。1つ選べ。

- a 牛乳
- b 水道水
- c エタノール
- d ホルマリン液

〔問題 58〕 高齢者にみられる加齢変化で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 早朝の降圧
- b 拡張期血圧の上昇
- c 最小尿意発現の遅延
- d 肺コンプライアンスの低下

〔問題 59〕 高齢者において服薬アドヒアランスが低下する要因となるのはどれか。

2つ選べ。

- a 服薬数の減少
- b 高次脳機能の低下
- c ポリファーマシー
- d 薬剤耐性菌の増加

〔問題 60〕 認知症を疑う患者にある検査を行った。検査の一項目として、野菜の名前（言葉の流暢性）を評価した。

行った検査はどれか。1つ選べ。

- a CDR
- b FAST
- c HDS-R
- d MMSE

〔問題 61〕 国際生活機能分類〈ICF〉の構成要素はどれか。2つ選べ。

- a 環境
- b 個人
- c 参加
- d 身体構造

〔問題 62〕 障害者総合支援法に基づき設置されるのはどれか。1つ選べ。

- a 地域活動支援センター
- b 地域包括支援センター
- c 精神保健福祉センター
- d 発達障害者支援センター

〔問題 63〕 口腔内写真（別冊午後 No.18）を別に示す。

下顎前歯部で観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a フィステル
- b テンションリッジ
- c 付着歯肉幅の減少
- d ブラケットライアングル

別冊 午後 No.18 写真

〔問題 64〕 歯周病のリスクファクターで環境因子はどれか。1つ選べ。

- a 喫煙
- b 歯石
- c 糖尿病
- d 歯列不正

〔問題 65〕 25歳の女性。ブラッシング時の歯肉出血を主訴として来院した。口腔清掃指導を行うため歯面にある染色液を塗布した後の口腔内写真（別冊午後 No.19）を別に示す。

矢印で示す歯面への付着物の有機成分で最も多いのはどれか。1つ選べ。

- a 白血球
- b 微生物
- c グルカン
- d 糖タンパク質

別冊 午後 No.19 写真

〔問題 66〕 歯周治療でメンテナンス移行時の目安で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯の動揺0度
- b BOP 部位5%以下
- c 1度の根分岐部病変
- d 歯周ポケット4mm未満

〔問題 67〕 第一大臼歯のスケーリングルートプレーニングを行う予定の患者の口腔内写真（別冊午後 No.20）を別に示す。

#13 グレーシータイプキュレットの使用部位はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.20 写真

〔問題 68〕 グレーシータイプキュレットのシャープニングで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 施術中はセラミックストーンを使用する。
- b 内面とストーンのなす角度は110°である。
- c インディアナストーンは仕上げ用に用いる。
- d 刃部側面はトウからヒールに向かって研ぐ。

〔問題 69〕 SPT において歯科衛生士が行うのはどれか。2つ選べ。

- a PMTC
- b 咬合調整
- c エックス線写真撮影
- d プラークコントロールレコード

〔問題 70〕 エックス線画像（別冊午後 No.21）を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 根尖病変
- b メタルコア
- c インプラント
- d 垂直性骨吸収

別冊 午後 No.21 写真

〔問題 71〕 う蝕リスクを高めるのはどれか。2つ選べ。

- a 貧血
- b 誤嚥性肺炎
- c 口腔癌の放射線治療
- d シェーグレン症候群

〔問題 72〕 60歳の男性。上顎前歯部の動揺を訴えて来院した。慢性歯周炎と診断し歯周治療を行ったところ、再評価時の検査で1mmのアタッチメントゲインが認められた。初診時および再評価時の歯周組織検査結果の一部を表に示す。

唇側*	5	4	6
歯種	11		
口蓋側*	4	3	4

唇側*	3	2	3
歯種	11		
口蓋側*	3	2	3

* : プローピング深さ(mm)

初診時と比較した 1]唇側歯肉の退縮量で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 0mm
- b 1mm
- c 2mm
- d 3mm

〔問題 73〕 重曹粉末噴射歯面清掃器の使用で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 軟組織を防護する。
- b 小さな円を描くように操作する。
- c 心臓ペースメーカー装着者に使用しない。
- d ノズル先端は歯面に密着させて使用する。

〔問題 74〕 う蝕活動性試験と検体、評価内容の組合せを表に示す。

①	Swab test	唾液	分泌量
②	Hadley test	プラーク	菌数レベル
③	Dentocult®-LB	プラーク	細菌の酸産生能
④	Dentbuff-STRIP®	唾液	緩衝能

正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 75〕 52歳の女性。下顎左側第一大臼歯の冷水痛を訴えて来院した。う蝕はみられないが、歯頸部を探針で擦過すると痛みを訴える。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.22）を別に示す。

適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a ルートプレーニング
- b 接着性レジンによる被覆
- c フッ化物バーニッシュ塗布
- d フッ化物添加トゥースピックの使用

別冊 午後 No.22 写真

〔問題 76〕 光重合型小窩裂溝填塞法の術式の写真（別冊午後 No.23）を別に示す。
次に行うのはどれか。1つ選べ。

- a 光照射
- b 歯面清掃
- c レジンの填塞
- d ラバーダムの撤去

別冊 午後 No.23 写真

〔問題 77〕 チタン製インプラントが埋入されている患者の根面う蝕予防にフッ化物歯
面塗布を行うことになった。

適しているフッ化物製剤はどれか。1つ選べ。

- a NaF 溶液
- b APF 溶液
- c APF ゲル
- d SnF₂ 溶液

〔問題 78〕 健やか親子 21（第2次）の重点課題はどれか。1つ選べ。

- a 育てにくさを感じる親に寄り添う支援
- b 切れ目のない妊産婦、乳幼児への保健対策
- c 学童期、思春期から成人期に向けた保健対策
- d 子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり

〔問題 79〕 ノーマライゼーションの目的で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 経済的支援の推進
- b 社会的理解の促進
- c 身体機能の正常化
- d 社会での日常生活の実現

〔問題 80〕 60歳の女性。補綴装置装着後の定期検診で来院した。上顎左側第二小白
歯の欠損に対し、第一小白歯と第一大臼歯を支台歯とするブリッジを3か月前に装着
した。定期検診で行った染め出し時の口腔内写真（別冊午後 No.24）を別に示す。
矢印で示す基底面の清掃に適しているのはどれか。1つ選べ。

- a エバチップ
- b 歯間ブラシ
- c タフトブラシ
- d スーパーフロス

別冊 午後 No.24 写真

〔問題 81〕 成人に対してフッ化物濃度 1,500ppm で応用されるのはどれか。1つ選べ。

- a フッ化物洗口剤
- b フッ化物添加食塩
- c フッ化物歯面塗布剤
- d フッ化物配合歯磨剤

〔問題 82〕 寝たきりの要介護高齢者において誤嚥のリスクが最も高い処置はどれか。
1つ選べ。

- a 仮封
- b 生活歯の支台歯形成
- c ハンドスケーラーによる除石
- d スポンジブラシによる口腔粘膜清掃

〔問題 83〕 癌化学療法患者に対するチーム医療に歯科衛生士が参加する目的はどれか。
1つ選べ。

- a 化学療法の奏効
- b 口腔粘膜炎の予防
- c 医療の経済的効率化
- d 診療プロセスの標準化

〔問題 84〕 91 歳の女性。下顎義歯床の舌側面の違和感があると介護支援専門員から
歯科訪問診療の依頼があった。軽度認知症があるが、義歯の管理は本人が行っている。
口腔アセスメントの結果を表に示す。初診時の義歯の写真（別冊午後 No.25）を別に
示す。

〈口腔アセスメント〉

声 : かすれている。
嚥下 : 困難である。
口唇 : 乾燥している。
舌 : 舌苔がある。
唾液 : 粘性がある。
粘膜 : 乾燥しているが、潰瘍を認めない。
歯肉 : 一部発赤と腫脹がある。

適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a 頸部の前突
- b 口腔保湿剤の使用
- c 義歯床粘膜面の調整
- d 唾液湿潤度検査の実施

別冊 午後 No.25 写真

〔問題 85〕 食事摂取基準で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 郷土の味の継承が示されている。
- b 高齢者のフレイル予防が含まれる。
- c 食育基本法で策定が規定されている。
- d 年齢区別に栄養素の指標が設定されている。

〔問題 86〕 特別用途食品を規定しているのはどれか。1つ選べ。

- a 健康増進法
- b 健康保険法
- c 食品衛生法
- d 食品安全基本法

〔問題 87〕 血液中に増加することでケトアシドーシスとなるのはどれか。1つ選べ。

- a アセト酢酸
- b リノール酸
- c アラキドン酸
- d α -リノレン酸

〔問題 88〕 89 歳の男性。食事量が減ったことを主訴として訪問歯科診療の依頼があ
った。肺炎の既往がある。訪問時に行った検査の写真（別冊午後 No.26）を別に示す。
この検査で推定できるのはどれか。1つ選べ。

- a 筋肉量
- b 骨密度
- c 水分量
- d 歩行速度

別冊 午後 No.26 写真

〔問題 89〕 乳幼児の口腔清掃と開始時期の組合せで適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 8 か月 —— 歯ブラシに慣らす。
- b 16 か月 —— 就寝前の歯磨きを習慣化させる。
- c 24 か月 —— 本人磨きの練習を開始する。
- d 32 か月 —— ブクブクうがいの練習を開始する。

〔問題 90〕 チーム医療の目的はどれか。1つ選べ。

- a 仕事量の平均化
- b 先進医療の普及
- c シームレスな連携
- d 診療プロセスの標準化

〔問題 91〕 写真（別冊午後 No.27）を別に示す。

フォーハンドシステムの原則で介助者が左手で持つのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.27 写真

〔問題 92〕 硬組織の切削に用いられるのはどれか。1つ選べ。

- a 半導体レーザー
- b Er:YAG レーザー
- c アルゴンレーザー
- d Nd:YAG レーザー

〔問題 93〕 歯科用ワックスの写真(別冊午後 No.28)を別に示す。
この用途はどれか。2つ選べ。

- a 咬合採得
- b ろう堤の作製
- c 印象用トレーの修正
- d 印象採得時のブロックアウト

別冊 午後 No.28 写真

〔問題 94〕 器具の写真(別冊午後 No.29)を別に示す。
この器具に先立って使用するのはどれか。1つ選べ。

- a セパレーター
- b ラバーダムパンチ
- c ラバーダムホルダー
- d タップルマイヤーリテーナー

別冊 午後 No.29 写真

〔問題 95〕 修復物の写真(別冊午後 No.30)を別に示す。
調整、合着時に準備するのはどれか。2つ選べ。

- a 金冠ばさみ
- b デンタルフロス
- c コンタクトゲージ
- d ダイヤモンドポイント

別冊 午後 No.30 写真

〔問題 96〕 根管充填時に最初に用いるのはどれか。1つ選べ。

- a プラガー
- b レンツロ
- c スプレッダー
- d ストッピングキャリア

〔問題 97〕 上下顎の印象採得時の嘔吐反射の防止策で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 鼻呼吸をさせる。
- b 伝達麻酔を応用する。
- c 下顎から印象採得を行う。
- d 患者を水平位にして行う。

〔問題 98〕 70歳の男性。下顎義歯床下粘膜の疼痛を主訴として来院した。症状改善のためにある処置を行った。処置中の口腔内写真(別冊午後 No.31A)と処置後の義歯の写真(別冊午後 No.31B)を別に示す。

患者指導について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 1週間以内に来院してもらう。
- b 6か月後のリコールに来院してもらう。
- c 義歯用ブラシで床内面を磨いてもらう。
- d 痛いときは床内面の材料をはがしてもらう。

別冊 午後 No.31A、B 写真

〔問題 99〕 プロビジョナルレストレーション製作中の写真(別冊午後 No.32)を別に示す。

この後に使用するのはどれか。2つ選べ。

- a ワックス
- b スタンプバー
- c 接着性レジンセメント
- d 温湯を入れたラバーボール

別冊 午後 No.32 写真

〔問題 100〕 局所麻酔で使用する薬品の写真（別冊午後 No.33）を別に示す。

取扱いで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 開封前は冷暗所に保管する。
- b オートクレーブで滅菌しておく。
- c 使用後の残りは別の患者に使用できる。
- d 使用時は頭部メンブランをアルコール消毒する。

別冊 午後 No.33 写真

〔問題 101〕 器具の写真（別冊午後 No.34）を別に示す。

使用目的で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ブラケットの撤去
- b 矯正用バンドの賦形
- c スプリングの矯正力の計測
- d ブラケットの装着位置の決定

別冊 午後 No.34 写真

〔問題 102〕 矯正器具の写真（別冊午後 No.35）を別に示す。

バンドを歯面に適合させるために用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.35 写真

〔問題 103〕 5歳の自閉スペクトラム症児に対して避けるべき対応はどれか。1つ選べ。

- a HOM 法
- b TSD 法
- c PECS 法
- d TEACCH 法

〔問題 104〕 写真（別冊午後 No.36）を別に示す。

この撮影法はどれか。1つ選べ。

- a 咬合法
- b 咬翼法
- c 平行法
- d 二等分法

別冊 午後 No.36 写真

〔問題 105〕 診療室の待合室で倒れている人を発見した。

最初に行うのはどれか。1つ選べ。

- a 胸骨圧迫
- b AED 装着
- c 119 番通報
- d 意識の有無の確認

〔問題 106〕 85歳の男性。脳梗塞後に食事がとりにくいことを主訴として来院した。水でむせやすくなり、氣息性嘔声が見られるようになったことが気になっているという。

麻痺が考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 顔面神経
- b 舌下神経
- c 舌咽神経
- d 迷走神経

〔問題 107〕 73歳の男性。気道防御能の低下がみられるため訪問歯科診療による精査の依頼があった。

訪問時に必要な機器はどれか。2つ選べ。

- a 聴診器
- b 気管チューブ
- c 超音波ネブライザー
- d 携帯型口内法エックス線装置

〔問題 108〕 摂食嚥下障害に対する代償的アプローチはどれか。2つ選べ。

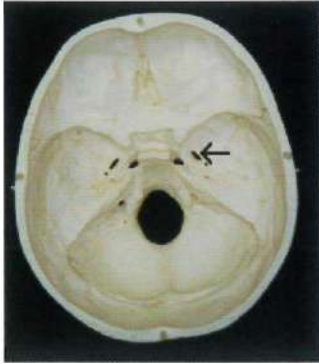
- a 間接訓練
- b 利き手交換
- c 経鼻経管栄養
- d ホームヘルパーの導入

〔問題 109〕 摂食嚥下の食道期に作用する直接訓練法はどれか。1つ選べ。

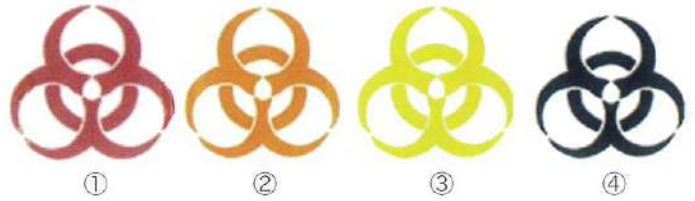
- a 頸部回旋
- b 交互嚥下
- c 水分摂取嚥下
- d 味覚刺激訓練

〔問題 110〕 ビデオ嚥下造影法と比較して嚥下内視鏡検査で観察できるのはどれか。
1つ選べ。

- a 唾液
- b 食道期
- c 気管後壁
- d 嚥下動作の瞬間



午後 No.1



①

②

③

④

午後 No.2



午後 No.3



午後 No.4



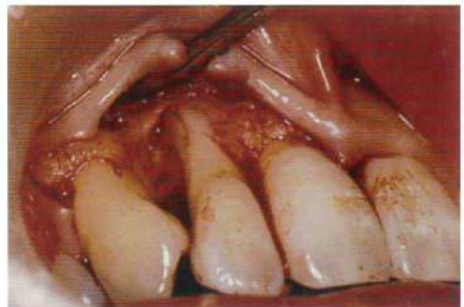
午後 No.5



午後 No.6



午後 No.7



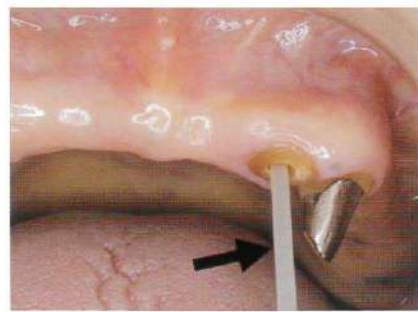
午後 No.8



午後 No.9



午後 No.10



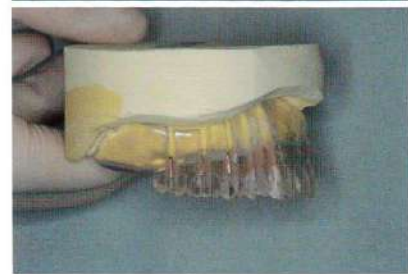
午後 No.11



午後 No.12



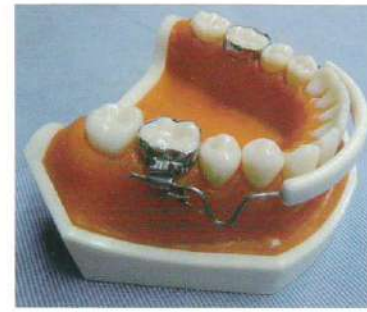
午後 No.13



午後 No.14



午後 No.15



午後 No.16



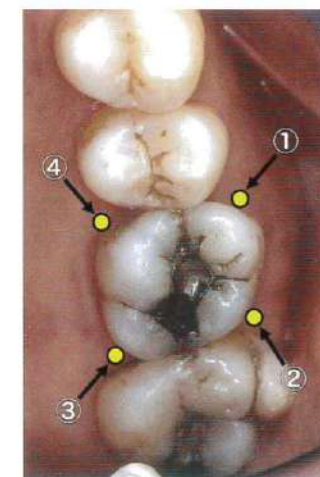
午後 No.17



午後 No.18



午後 No.19



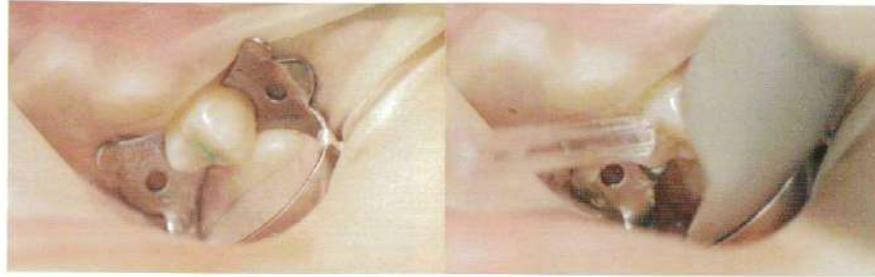
午後 No.20



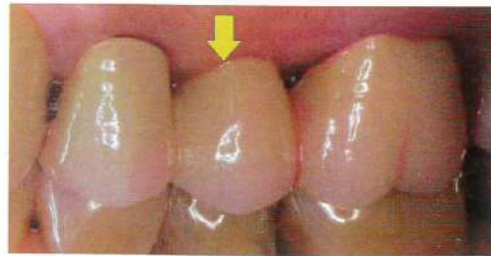
午後 No.21



午後 No.22



午後 No.23



午後 No.24



午後 No.25



午後 No.26



午後 No.27



午後 No.28



午後 No.29



午後 No.30



午後 No.32

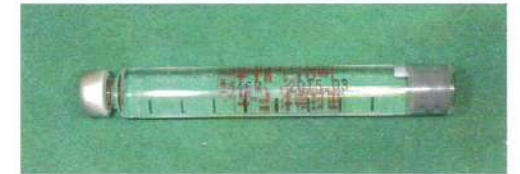


A



B

午後 No.31



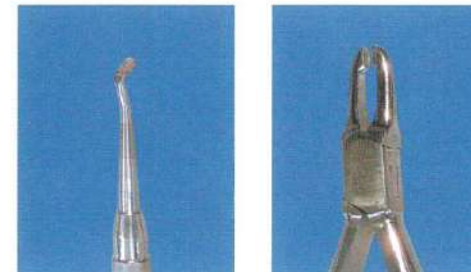
午後 No.33



①

②

午後 No.34



③

④

午後 No.35



午後 No.36